

AnyConnect Network Visibility Module コレクタ リリース 4.10 のリリースノート

初版 : 2022 年 5 月 3 日

Network Visibility Module コレクタのリリースノート

このリリースノートでは、Network Visibility Module (NVM) コレクタに関する情報を提供します。コンポーネント、セットアップ、インストールの検証、収集ステータス、および基本的なトラブルシューティングを含む、Network Visibility Module コレクタのインストールと構成の詳細については、『[Network Visibility Module Collector Administration Guide, Release 4.10](#)』を参照してください。

NVM コレクタの最新バージョンのダウンロード

始める前に

Network Visibility Module コレクタの最新バージョンをダウンロードするには、Cisco.com の登録ユーザーであること、また有効な AnyConnect APEX ライセンスが必要です。

手順

- ステップ 1** AnyConnect セキュア モビリティ クライアント 製品のサポートページ (http://www.cisco.com/en/US/products/ps10884/tsd_products_support_series_home.html) を参照してください。
- ステップ 2** Cisco.com にログインします。
- ステップ 3** [ソフトウェアのダウンロード (Download Software)] をクリックします。
- ステップ 4** [最新リリース (Latest Release)] フォルダを展開し、最新リリースをクリックします (まだ選択されていない場合)。
- ステップ 5** Network Visibility Module コレクタパッケージを見つけて、[ダウンロード (Download)] をクリックします。
- ステップ 6** メッセージが表示されたら、シスコのライセンス契約書を読んで承認します。
- ステップ 7** ダウンロードを保存するローカルディレクトリを選択し、[保存 (Save)] をクリックします。

Network Visibility Module コレクタのパッケージファイル名

acnvmcollector-<version>.zip : Linux でのみ利用可能

Network Visibility Module コレクタ リリース 4.10.04067

この Network Visibility Module コレクタ 4.10.04067 リリースには、次のサポートの更新と既知の問題が含まれています。

- Network Visibility Module コレクションの更新：フローの方向と追加のログインユーザーリスト
- 既知の問題：CSCwa31962：syslog サーバーフィールドが IPv6 アドレスに設定されるとエラーがスローされる

Network Visibility Module コレクタのシステム要件

ここでは、このリリースの管理要件とエンドポイント要件について説明します。各 AnyConnect 機能のエンドポイント オペレーティング システムのサポートおよびライセンス要件については、『[AnyConnect セキュア モビリティ クライアント Features, Licenses, and OSs](#)』を参照してください。

ハードウェアとソフトウェアの要件は、次のとおりです。

- AnyConnect セキュア モビリティ クライアント リリース 4.7 以降
- AnyConnect NVM プロファイル エディタ
- VPN を使用している場合：Cisco 適応型セキュリティ アプライアンス (ASA) バージョン 9.5.2 以降、および Cisco Adaptive Security Device Manager (ASDM) バージョン 7.5.1 以降
- NVM コレクタデバイスとして使用する、サポートされる Linux オペレーティングシステムを実行している任意のデバイス（コレクタは同じサーバー上でも実行可能）

Network Visibility Module コレクタを別の Linux デバイスで実行する場合は、次の一般的な拡張性を使用して、デバイスあたり 35,000 ~ 40,000 エンドポイントで計画を立てる必要があります。

- CPU/メモリのサイジングを削減可能
- ロギングはコレクタと Linux に対してのみ行われるため、ディスクの入出力は適用不可
- オペレーティングシステムとコレクタコンポーネントを実行するために使用できる 50GB ディスク領域

サポートされる Linux バージョン

Red Hat (64 ビット)

- 8 および 7

Ubuntu (64 ビット)

- 20.04
- 18.04

CentOS (64 ビット)

- 7.9

Network Visibility Module コレクタのライセンス

最新のエンドユーザーライセンス契約書については、『[End User License Agreement, AnyConnect セキュア モビリティ クライアント](#)』を参照してください。

オープンソースライセンス通知については、『[Open Source in Cisco Products](#)』を参照してください。

NVM コレクタのサポートポリシー

シスコでは、最新の 4.10.x バージョンに基づいてのみ修正と拡張機能を提供しています。TAC サポートは、リリースバージョンを実行するアクティブな AnyConnect 4.10 の契約期間を持つすべてのユーザーが利用できます。古いソフトウェアバージョンで問題が発生した場合は、現在のメンテナンスリリースで問題を解決できるかどうかの確認を求められることがあります。

Network Visibility Module コレクタの関連ドキュメント

関連資料については、次のマニュアルを参照してください。

- 『[Cisco AnyConnect Secure Mobility Client Administrator Guide, Release 4.10](#)』の「[Network Visibility Module](#)」の章：Network Visibility Module とその関連のプロファイルエディタやコレクションパラメータの詳細な説明
- 『[Cisco Network Visibility Solution](#)』 [コミュニティページ](#)：Cisco Endpoint Security Analytics (CESA) のユーザー向け Splunk ガイド
- 『[CESA Built On Splunk Quickstart POV Kit and Deployment Guide](#)』：Cisco Endpoint Security Analytics (CESA) ユーザーが価値の実証または実稼働の導入をセットアップする方法

- 『[Cisco Endpoint Security Analytics \(CESA\) Dashboard Overview and FAQ](#)』 : CESA ユーザーがダッシュボードを理解するために必要な情報

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。

リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

